



議で報告している
NEO技術開発推進部技術開発企画課
課長代理
川島 正氏

NEDO技術開発推進部技術開発企画課
課長代理
川島 正氏

NEDOが取り組んでいたプロジェクトは災害時にためのヒューマンインターフェース、水陸両用移動装置、三菱重工業が高所作業用で状況把握や機材の搬入、復旧活動を支援するものだ。プロジェクトリーダーは東京大学の浅間一教授が担当しており、移動ロボット研究所(千葉県志摩市)、日立製作所(東芝)、三菱重工業、千葉工業大学(茨城)に開発を委託している。東芝が階段などがない場合にロボットを上部に運ぶ

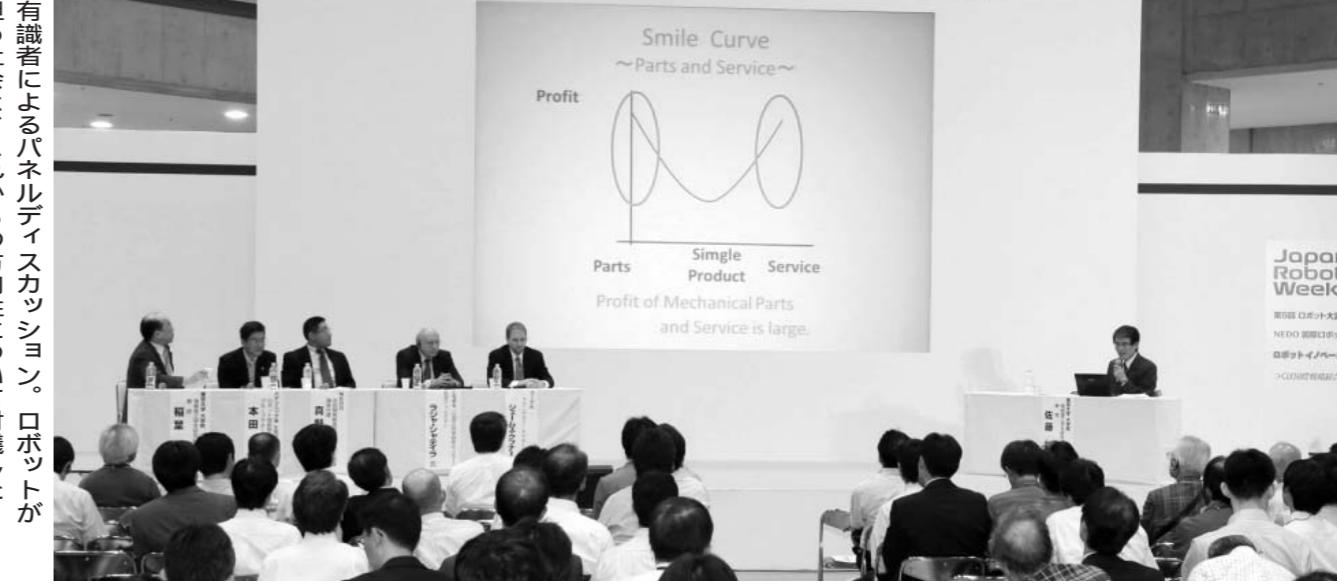
福島廃炉に災害ロボを

災害対応無人化システム研究開発プロジェクト中間報告

—ロボットが築く

Japan Robot Week 2012

Smile Curve
～Parts and Service～
Profit
Parts Simple Product Service
Profit of Mechanical Parts and Service is large.



有識者によるパネルディスカッション。ロボットが担う社会と、これからの方針について討議した

■パネルディスカッション■ オープンイノベーションでロボット開発



千葉工業大学未来ロボット技術研究センター副所長 小柳 栄次氏

移動ロボット研究所所長 小柳 栄次氏

災害対応ロボットの開発と課題

災害ロボット開発の最前線

社会システムの変革必要



サイバーダイン社長・CEO

山海 嘉之氏

ロボットスーツHALの新たな社会的活用法・災害対策用HAL

コーディネーター

東京大学大学院
情報理工学系
研究科教授
佐藤 知正氏



佐藤 知正氏

私は「Quincie」内作業は想定しておらず、NEDOの支援を受け核・生物・化学(兵器)(NBC)テクノロジーを提供する必要があります。さらに、原子炉建屋内は無線が通じないことがわかり、通信手段は有限でした。

我々は装着することで人の身体機能を補助・増幅・拡張することができるロボットスーツ「HAL」を開発しました。医療福祉分野に向けて開発しているが、それを応用して災害現場の作業をサポートするロボットスーツを開発しました。特殊な施設での災害作業では、作業員が放射線被ばくや有害物質の中での作業を強いられています。その際に人間を保護し作業性を高めるのが狙いだ。災害対策用ロボットスーツは放射線の影響を可能限り防ぐため、50%程度

災害対策用ロボットスーツ開発

Japan Robot Week 2012

NEDO国際ロボットフォーラム

「機械設計」2012年4月臨時増刊号 ●定価1,890円(税込)

設計者必携 主要工作機器の最新動向を徹底解説!
欲しいアイテムが一目でわかる
企業・生産品目一覧表付き

機械要素選定ガイド2012

機械設計者を対象に機械要素の主要製品である工作機器の概要と最新情報を網羅し、設計者が日常業務で最も適なアイテムを選択するノウハウを提供します。各工作機器の機能、特徴を踏まえ、機械要素技術に関する知識を養い理解を深められる一冊です。日本工作機器工業会の協力を得て、執筆者は第一線の技術陣で構成。要求機能に沿った製品選択についてのポイントや注意点をきめ細かく解説し、設計初心者でも無理なく工作機器の扱い方をマスターできます。

■総論 モノづくりを支える 工作機器の新潮流 東京農工大 堀 正臣

■解説 電磁クラッチ・ブレーキ 1.電磁クラッチ・ブレーキの概要 三木ブリ 佐藤研一

2.各社(工業会員)の取り組み 三木ブリ 腹部成厚、シンフォニアテクノロジー

3.用途事例 事例①病院内搬送台車の用途事例 三木ブリ 相馬慎治

事例②自動車用電磁クラッチの用途事例 シンフォニアテクノロジー 中野龍太郎

事例③エレベータ用電磁ブレーキの用途事例 小倉クラッチ 川俣貴義

事例④風力発電の用途事例 三木ブリ 伊藤武史

事例⑤巻線機張力制御機器の種類・特徴 小倉クラッチ 小山英之

事例⑥カーエアコン用電磁クラッチ(トルクリミッター)について 小倉クラッチ 上村泰徳

■ボールねじ 1.ボールねじの概要 日刊工業新聞会 ボールねじ技術委員会

2.工作機械用ボールねじの最新動向 NSKプレシジョン 大久保 努

3.ボールねじ・産業機械 THK 村田智純

■直動案内 1.直動軸ガリ案内 機構と最新技術動向 THK 吉田明正

2.ローラタイブ直動案内機器の変遷と技術動向 日本トムソン 渡邊道夫

3.NSKリニアガイドにおける高精度化仕様の選択ポイント NSKプレシジョン 中川 匠

■軸維手 1.工業規格「板ばね式たわみ軸維手の用語及び試験方法」 日本工作機器工業会 軸維手分科会技術委員会

2.日本工作機器工業会規格TES1401 板ばね式たわみ軸維手の用語及び試験方法 日本工作機器工業会 軸維手分科会技術委員会

3.事例①板ばね式たわみ軸維手の基礎知識 リバキエンジン 藤井正行

4.事例②MXシリーズ ラミネーション カップリングの用途例 マイティ 小木曾健次

5.事例③板ばね式たわみ軸維手の取付け方法の動向 アイセル 寺岡和慶

■チャック 1.チャックの概要 日刊工業新聞会 チャック技術委員会

2.チャックの使用上の注意 日刊工業新聞会 チャック技術委員会

■アクチュエータ 1.ソーリングの基礎と選定ポイント 大昭和精機 蝶谷裕志

2.コレットチャック ユキワ精工 高橋祐太

3.ローラックチャック ユキワ精工 日研工作所 三角 進

4.焼ばめホルダ MSTコボレーション 吉田圭志

5.油圧チャック エヌティーツール 深川亮敏

6.アングルヘッドホルダ 共立精機 清水禎一

7.タップホルダ カトウ工機 加藤祐造

8.セミドライシステム 黒田精工 森本剛啓

■アタッチメント 1.ロータリーテーブルの概要 日研工作所 三角 進

2.小型円テーブルの機能と選定のポイント ユキワ精工 浅野英則

3.大型ロータリーテーブルの動向 潤田高志

4.複合回転円テーブルの概要と活用事例 北川鉄工所 石原 伸

5.DDモータ付きNC円テーブルの概要 松本機械工業 岩野一朗

6.マシンバイス ナベヤ 坪井宗男

7.精密バイス 日本オートマチックマシン 鈴木清一

■日本工作機器工業会 正会員企業リスト

■正会員企業別 生産品目リスト



好評発売中!

あなたの仕事に役立つ
理工学書・ビジネス書・技術雑誌
専門オンラインショップ Nikkan Book Store
<http://pub.nikkan.co.jp/>

ご注文は書店または添付FAX申込書で
弊社出版局販売・管理部までお申込み下さい。

●本社出版局 〒103-8548 東京都中央区日本橋小網町14-1
販売・管理部 03(5644)7410 FAX03(5644)7400

FAX申込書

お申込みの際、複数枚ある場合は複数枚を複数枚提出して下さい。

※弊社にお申込みの方は料金を無料とさせていただきます。

ご住所:

TEL:

FAX:

会社名:

部署:

注文者名:

日刊工業新聞社 発行 冊数 金額

「機械設計」2012年4月臨時増刊号

設計者必携 機械要素選定ガイド2012

合計